2　地理歴史・公民

学校番号	３１７

平成３１年度　公民科

教科	公民	科目	政治・経済	単位数	２単位	年次	３年次
使用教科書	高等学校（改訂版）「政治・経済」　（第一学習社）						
副教材等	（使用しない）						

1　担当者からのメッセージ（学習方法等）

・現代の政治・経済の「動き」に興味を持ち、自身の生活環境と関連付ける。
・現代の政治・経済の動きが「国際関係の動向や本質に関連している」という視点を持つ。
・国際関係を背景とした現代の政治・経済の諸事情を踏まえ、これからの日本の在り方を考える。

2　学習の到達目標

・諸資料に親しみ、政治・経済を多面的・多角的に考察しようとする態度を培う。
・現代の政治的、経済的な諸課題を国際関係から考察することができる。
・世界各国・諸地域の諸課題と現代日本の直面する諸課題と相互に関連付けながら理解し、国際社会に主体的に生きる日本国民としての自覚と資質を養う。

3　学習評価(評価規準と評価方法)

観点	a:関心・意欲・態度	b:思考・判断・表現	c:資料活用の技能	d:知識・理解
観点の趣旨	国際関係を背景とする、日本を含めた世界の諸課題に対する関心と課題意識を高め、意欲的に追究するとともに、国際社会に主体的に生き国家・社会を形成する日本国民としての責務を果たそうとする。	現代世界の諸課題を政治・経済の他、民族・宗教などの地域特性からも考察し、国際社会の変化を踏まえ公正に判断して、その過程や結果を適切に表現している。	国際関係を背景とする、日本を含めた世界の諸課題に関する諸資料を収集し、有用な情報を選択して、読み取ったり図表などにまとめたりしている。	国際関係を背景とする、日本を含めた世界の諸課題に関する基本的な事柄と日本特有の諸課題とを関連付けながら理解し、その知識を身に付けている。
評価方法	レポート（夏季休業中の課題）	定期考査 ワークシート（各単元終了時）	定期考査 レポート（冬期休業中の課題）	定期考査
	振り返りシート	振り返りシート	振り返りシート	振り返りシート

上に示す観点に基づいて、学習のまとまりごとに評価し、学年末に５段階の評定にまとめます。
学習内容に応じて、それぞれの観点を適切に配分し、評価します。

4 学習の活動

学期	単元名	学習内容	主な評価の観点				単元(題材)の評価規準	評価方法
			a	b	c	d		
1学期	国際社会と国際連合	・国際社会と国際法 ・国際連合の組織と役割	○ ○	 ○	 ○	○	a:複雑化する国際関係と国際法の意義・国連の役割、日本の諸課題と世界の諸課題に関わる主題を意欲的に考察し、国際政治への関心を高めようとしている。 b:設定された主題について、多面的・多角的に考察し、その過程や結果を適切に表現している。 c:設定された主題について、事例の考察に必要な諸資料を収集し、有用な情報を選択して、読み取ったり図表などにまとめたりしている。 d:設定された主題について、日本の諸課題と世界の諸課題とを関連付けながら理解し、その知識を身に付けている。	振り返りシート
	国際政治	・国際政治の動向 ・国際紛争と難民問題	○	○ ○	 ○	○	a:地域的統合の深化の特質と未だに続く国際紛争の原因について関心を高め、意欲的に追究しようとしている。 b:世界各地域の民族・宗教問題などの特質を見いだし、地域世界相互の交流などと関連付けながら多面的・多角的に考察し、その過程や結果を適切に表現している。 c:必要な諸資料を収集し、有用な情報を選択して、読み取ったり図表などにまとめたりしている。 d:世界各地域の政治的特色と各地域間の交流の特質について理解し、その知識を身に付けている。	定期考査 振り返りシート
	日本の外交と国際関係	・軍備管理と軍縮 ・日本の外交と国際平和への役割	○	 ○	○	○ ○	a:二つの世界大戦と冷戦の反省から進められた軍備管理と軍縮の特徴、日本が国際平和に果たすべき役割と課題などに対する関心を高め、意欲的に追究しようとしている。 b:設定された諸地域の政治的特質を見いだし、国際貿易の進展などの経済分野とも関連付けて多面的・多角的に考察し、その過程や結果を適切に表現している。 c:設定された諸地域の政治的特質に関する諸資料を収集し、有用な情報を選択して、読み取ったり図表にまとめたりしている。 d:第二次世界大戦とキューバ危機の２つの核兵器に関する問題と世界唯一の被爆国としての日本の果たすべき役割について理解し、その知識を身に付けている。	定期考査 振り返りシート

2学期	国際経済	・国際経済のしくみ ・国際協調と国際経済機関の役割	○	 ○	○ ○	○	a:第二次世界大戦以降の世界各地域の経済的統合について、統合の深化・地域間の協力と対立などに関心を高め、意欲的に追究しようとしている。 b:設定された主題について、多面的・多角的に考察し、その過程や結果を適切に表現している。 c:設定された主題について、事例の考察に必要な諸資料を収集し、有用な情報を選択して、読み取ったり図表などにまとめたりしている。 d:第二次世界大戦以降の世界各地域の経済的な変貌についての基本的な事柄と国連の果たすべき役割とを関連付けて理解し、その知識を身に付けている。	定期考査 レポート
	グローバル化経済がもたらすもの	・地域的経済統合 ・グローバル化する経済 ・南北問題と日本の役割	 ○ ○	○ ○ ○	○ ○	○ ○	a:世界の各地域が経済的統合に向かった原因と、経済的統合がもたらした課題に対する関心を高め、意欲的に追究しようとしている。 b:グローバル化する経済の功罪、特に移民問題や環境問題・資源問題などについて多面的・多角的に考察し、その過程や結果を適切に表現している。 c:設定された諸地域の経済的特質に関する諸資料を収集し、有用な情報を選択して、読み取ったり図表にまとめたりしている。 d:地域的経済統合の基本的な事柄や、世界各地域で発生する諸課題についての基本的な事柄を、国際協力による平和の意義などと関連付けて理解し、その知識を身に付けている。	定期考査 振り返りシート

3学期	国際社会の政治・経済的諸課題	・国際経済格差の是正と国際協力 ・人種・民族問題と地域紛争 ・国際社会における日本の立場と役割	○ ○ ○	○ ○	 ○ 	○ ○ 	a:第二次世界大戦後の世界各地域の経済的統合がもたらした貧富の差の拡大の原因と、その是正のための国際協力の重要性に対する関心を高め、意欲的に追究しようとしている b:いまなお多発する人種・民族問題と地域紛争について多面的・多角的に考察し、その過程や結果を適切に表現している。 c:世界各地域の重要産業・資源、民族構成や宗教に関する諸資料を収集し、有用な情報を選択して、読み取ったり図表などにまとめたりしている。 d:第二次世界大戦後から現代までの世界各地域の政治・経済の動向と国際交流を関連付けて理解し、その知識を身に付けている。	定期考査 レポート

※　表中の観点について　a:関心・意欲・態度　　b:思考・判断・表現
　　c:資料活用の技能　　d:知識・理解

※　原則として一つの単元（題材）で全ての観点について評価することとなるが、学習内容（小単元）の各項目において重点的に評価を行う観点（もしくは重み付けを行う観点）について〇を付けている。